

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1 年	1	選択
担当教員			
飯田 一郎			
G (現代ビジネス学科)	S (専門科目)	HS (スポーツと健康)	104 (基礎・入門科目)

授業のねらい（概要）	社会環境や生活環境とメイクアップ、ヘアスタイリングは密接なつながりがあり、この領域を学ぶためには科学的視点と感覚的視点の両方が重要である。本科目では実際に化粧品を使用し、広範囲な情報を分析し、実践的に演習形式で進める。基礎編ではネイルケア・ヘアメイクについてまず爪、毛髪、皮膚の構造の科学的知識、ネイル、ヘアメイクについて化粧品の成分、化粧技術および安全性、使用上の注意点について学ぶ。応用編前半ではネイルケア、ネイルエナメル、ヘアケア、ヘアスタイリング、ヘアカラーについて商品进行评估しながら自分に適した化粧法を学ぶ。応用編後半では色彩理論、配色の原理、流行の変遷、ファッショントレンドを学び、春夏または秋冬の流行についてヘアメイクスタイルを提案する。		
授業計画	第1回	肌、爪、毛髪の診断について 爪、毛髪、皮膚の構造の科学的知識を取得し、評価方法など。	
	第2回	ヘアケア・ヘアスタイリングの基礎知識 ヘアケアシステムを学ぶ。ヘアケアとスタイリングの有用性、成分、安全性、使用法など。	
	第3回	ヘアケア、ヘアスタイリング化粧品 スタイリングの基礎技術を学ぶ。化粧品を使ってみる（毛束を使用）。	
	第4回	ヘアケア化粧品をつくってみる ヘアミスト、ヘアオイルをつくってみる。毛髪の質感評価演習。	
	第5回	カラリングのメカニズム 色彩の基本を学ぶ。ネイルカラーとヘアカラートレンド分析。	
	第6回	ヘアメイクのトレンド分析 2020年秋冬トレンドを分析する。	
	第7回	流行色と色彩心理 コレクションを分析し、ヘアメイクとネイルの役割について分析する。	
	第8回	ネイルケアの基礎知識 ネイルケア、ネイルカラー化粧品の有用性、成分、安全性、使用法など。	
	第9回	ネイル化粧品 ネイルケアの基礎技術を学ぶ。実際に化粧品を使用してみる。	
	第10回	ネイルカラー ネイルカラーを体験する。色材の種類。ラメなどの光沢素材について。	
	第11回	化粧品のトレンド 話題の化粧品について評価する。雑誌情報を分析する。	
	第12回	トレンドカラー時系列分析 コレクションの動画、画像、記事からファッション年表を作成し未来を予測する。	
	第13回	ヘア&ネイルコーディネート（1） ヘアカラー、メイクアップ、ネイルのトータルコーディネートブックを作成する。	
	第14回	ヘア&ネイルコーディネート（2） コーディネートのプレゼンテーションと解説。	
	第15回	総括 2020～2021の流行予測を解説し、併せて演習結果を総括する。	
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	観察力：ヘアケア・ネイルのトレンドを捉える観察眼を養う。 分析力：官能評価、情報分析などの解析力を習得する。 表現力：TPOに応じたヘアメイク、センスアップを実現する。		
到達目標	知識：メイクアップ、ヘアスタイリングの科学的知識を身につける。 技術：評価方法、使用方法に関する技術習得。 行動：大学での学習テーマ、研究テーマへの展開。		
課題や小テスト等のフィードバックの方法	レポートへのコメント、解説。		
履修上の注意	教材に化粧品を使用します。 主に毛束やテンプレートを使用しますが、肌に合わない、匂いが苦手な場合はその都度対応します。 基本的に安全性の高い商品を選定します。		
成績評価の方法・基準	行動評価40％ レポート評価60％ 及び総合評価。		
教科書	毎回教員が資料を作成し配布します。		
参考書・教材	特になし。		
備考	特になし。		

教員との連絡方法	学内メールアドレス宛お願いします。
----------	-------------------